

Kankyo shimbun

環境就職ナビ
2025 ガイド

発行所 株式会社環境新聞社 © 環境新聞社 2024
東京本社 TEL (03)3359-5371 FAX (03)3351-1939
〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-1-3 (第 1 富澤ビル)
大阪支社 TEL (06)6252-5895 FAX (06)6252-5896
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 3-1-15

新規購読用 (0120) 1972-65
https://www.kankyo-news.co.jp/

振替口座 00150-5-20286
年間購読料 26,400 円 (税込)

環境就職、の心得

——脱炭素社会への転換進められる人材が不可欠

株式会社エコジョブ・ドットコム
代表取締役

根岸 弥之

はじめに

脱炭素と環境に配慮した社会の実現に向け、世界は 100 年に一度の変革期に入っている。この環境分野への就職を始めるにあたり、2015 年パリで世界 196 ャ国が、世界の平均気温上昇を産業革命前より 1.5℃以内にすることが目標とすることに合意した「パリ協定」と、同年国連総会にて採択された、世界が進むべき方向性、「SDGs (エスディーゼーズ)」の二つの理解がまず必要だ。

SDGs とは、Sustainable Development Goals の略で、2030 年に向けた「持続可能な開発へ世界を変革する行動計画と具体的行動指針」のこと。17 の目標からなるが、その中で環境に関するものが、「全世界に安全な水とトイレ」、「住み続けられる都市」、「持続可能な生産・消費」、「気候変動への対策」、「海洋の保全」、「生態系・森林の保全」の 6 つとなる。

日本は歴史的に環境技術が育まれており、これは明治時代の急速な工業化や第二次世界後の高度成長で深刻な公害が発生し、それらを環境技術の開発や進歩によって克服してきた。公害の防止、ゴミ問題、上下水道等の技術やそれに伴う環境分析や調査等の技術が進歩してきた。

脱炭素や環境業界は、企業間 (B to B) や企業と行政 (B to G) の取引が多いため、学生には馴染みが薄いが、国内外にたくさんの立派な環境会社や団体が存在する。日本の環境技術の歴史に、パリ協定や SDGs の世界の新しい潮流、日本の新しい政策等を取り込みながら、幅広い業界や分野に点在する現在の環境の仕事进行分类する。

1. 環境の仕事の 4 大分類

ここではまず環境に関わる仕事をその組織母体の形態から、(1) 環境ビジネス (民間企業) 系、(2) 公務員系、(3)

NGO・NPO 系、(4) その他 (アカデミックや専門職等) の四つに大きく分類する。その中で (1) 環境ビジネス分野を、さらに業種によって 10 分類。環境ビジネスの業種や会社は、一般的な業種分類の中に広くまたがっており、分りにくい点があるので、ここでは特に詳細に記すこととする。

- (1) 環境ビジネス 10 中分類 (民間企業)
- (2) 公務員系：国、地方公務員、独立行政法人等、公益法人、国際公務員等
- (3) NGO・NPO 系：地域～国際環境 NGO、環境 NPO、一般社団法人等
- (4) その他：大学等研究機関、環境系の弁護士、メディア等の専門職等

2. 環境ビジネス各分野の現状 & 将来

a. 公害汚染防止

工場等から排出される PM2.5 等の大気汚染の防止や排水処理等、公害汚染を防止する機械、プラント、製品等を製造販売、設置、維持・メンテナンスする産業。海外では “end of pipe” 産業とも言う。狭い国土の日本はかつて工業化に伴い深刻な公害が発生し、苦難とその克服の上に生まれた環境技術で、世界をリードする分野である。工場とも深く関わるので、日本経済 (GNP 等) や製造業の動きと連動しやすい。

b. 環境コンサルティング (建設コンサル系)

日本の建設コンサルティング業界の



分野に属し、公共事業に伴う環境調査、計画、アセスメントを行う。開発における環境への悪影響の最少化や持続可能な開発方法等も提案。環境省等のレッドリスト (絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト) 作成等の自然環境調査も行う。国家資格である技術士、技術士補や生物技能分類検定の資格は大きな力を持つ。

c. 環境分析

大気では、工場等から排出されるばい煙や環境大気中の有害物質、悪臭物質等の測定、水質・土壌では、工場・生活排水などによる汚濁物質排出状況、河川・湖沼・海域の汚濁状況や工場跡地等の土壌汚染状況を測定する。また工場、建設工事、道路、鉄道、航空機から一般環境までの騒音・振動も測定。国家資格の環境計量士はこの分野では大きな力を持つ。東日本大震災後は、食品や農林水産物の放射性物質の分析業務も増加。

(2 面へつづく)



SDGs の 17 目標のうち主に環境に関するもの

EcoJob
www.ecojob.com

おかげさまで 24 年目

・・・日本で最初の環境分野専門 人材紹介会社・・・

EcoJob
www.ecojob.com
株式会社エコジョブ・ドットコム

“環境 人材バンク 全国 17,408 人 (日本最大)、登録受付中！”

株式会社エコジョブ・ドットコム
【厚生労働大臣認可番号 13-08-ユ-0275】

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-9-12
Tel: 03 - 3353 - 7762 E-mail: e@ecojob.com

d. GX（脱炭素社会）

GX とはグリーントランスフォーメーションの略で、今後の危機的な気候変動を回避するために、世界 198 ャ国による締約国会議にて 2050 年カーボンニュートラル（温室効果ガスの排出を全体としてゼロ）を目指すことが決定され、世界は脱炭素社会に向けて、100 年に一度の社会構造と産業構造の変革に迫られている。再生可能エネルギー発電としては、太陽光／熱、風力、バイオマス、地熱、中小水力等の会社が大きく伸びており、またこれまでの化石燃料を扱う会社が、代替燃料として水素、アンモニア、合成燃料等の開発中で、再エネ発電会社にも積極的に投資している。再エネ発電の電気を蓄電池業界や脱炭素に効果の高い燃料電池、ヒートポンプ業界の需要も高まり、会社の脱炭素状況定量的に把握する CO₂ 可視化産業も大盛況の状況。政府は今後 10 年間で GX に、官民合わせて 150 兆円の投資を目標にしている。

e. リサイクル&廃棄物処理

日本は工業立国からサービス業等の第 3 次産業の割合が増え、廃棄物も減少し、業界全体として日本の GNP の動きとも連動しやすい。ただ、リサイクル意識や技術の向上から、分野によっては、気鋭な成長企業も少なくな。また、再生可能エネルギー事業等へと事業を多角化する企業や、AI IoT を使った無人分別プラントを開発する協会も立ち上がっている。近年では業務提携や M&A により、企業規模の拡大や効率化を図る動きも見られ、株式上場企業も増加している。リユース市場においては、これまでの実店舗型に加えてフリマアプリの台頭により爆発的な広がりを見せている。

f. 上下水、環境浄化&再生

上水道はほぼ全国蛇口から直接飲めるライフラインとして、世界最高水準の安全性と安定性を備えている。下水道は毎日の生活污水や雨水を速やかに排除し、生活環境の改善と公共用水域の水質を保全する。上下水道業界は、M&A や民営化を推進する法律等整備により、外資系企業も参入している。昨今需要が増えているのが、耐用年数を超えた設備の改良・更新の需要で、新規建設は減少傾向である。

g. オーガニック

消費者の安全志向の高まりから国内の有機農産物・加工食品の需要は高まり、それに伴う農家、加工食品業者、流通・卸売業者、自然食品店・生協・スーパー等の小売等も伸びている。世界ではオーガニック食品市場規模はこの 10 年で 2 倍に拡大とのデータ（農林水産省）もあり、先進国を中心に、既に一般の日常生活に浸透してきている様子だ。

h. 環境調和型材料・製品の製造・販売

「低燃費・排出認定車」・「ハイブリッド自動車」等の成長をはじめ、エコカーのみならず、全ての分野の分野で、省エネ、環境配慮、健康、有害物質の不使用に配慮した製品が拡大。リチウムイオン電池の開発でノーベル化学賞を受賞した吉野彰氏も、エコプロダクツを開発する意識だったと授賞式でスピーチ。今後脱炭素社会の構築に向けて、全ての材料と製品が脱炭素等の環境調和型になりそうな方向だ。

i. グリーンハウス&ビルディング

国の GX 政策の重要施策として、家庭部門の断熱の向上やエネファームの導入を促している。ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化等による住宅や、ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング（ZEB）も盛んで、既に多くの地域で成功している。ビル施設の電気や空調システムの脱炭素への進化や長寿命化技術の進歩も著しい。今後脱炭素社会の構築に向けて、全ての家やビルが脱炭素等の環境調和型になりそうな方向だ。

j. その他

自然環境や生活環境対象の理系（生物や化学等）の理系の環境コンサル以外に、シンクタンク、ISO 等の環境管理システム、ODA 等での国際開発コンサル、経営コンサル業界での環境コンサルがある。日本政府だけでも今後 10 年間で GX に官民合わせて 150 兆円の投資を目標としており、世界全体の金融業界が今後、脱炭素化社会の構築に向けた投資の宣言をしている状況だ。物や乗り物をシェアするシェアリングエコノミーは、日本でも大きな広がりを見せつつあり、今後社会に定着していく様子だ。

3. 環境業界の業種と会社の絞り方

- (1) 環境分野の全体把握
- 環境問題の把握、どのような地域環境問題、地球環境問題、人や生物への問題等があるのか。環境分野には、具体的にどのような業界、団体、会社、仕事があるのか。
- (2) 自分の興味、やりたい事の確認
- 何時から環境に興味を持ったのか、何がきっかけだったのか。どの分野に興味や問題意識があるのか。将来どの分野の環境問題をどの立場で改善したいのか。
- (3) 業種や職種、会社の絞り込み
- 環境分野において業界、職種、会社を絞り込むには、まず絞り込む「観点」を決めることが重要です。
- 環境分野の中でどの立場から仕事をしたいのか（民間、NPO、公務員、アカデミック等）。
 - 自分の興味だけでなく、特に職種においては、自分の得意不得意、適性等はあるか。

環境ビジネス（企業）系10分類 ～定義と業界研究～	
a. 公害防止 工場等からのばい煙（PM2.5 等）、排水、騒音・振動、悪臭等、主に旧公害対策基本法による七公害の汚染を防止する機械・プラントメーカー等	b. 環境アセスメント 自然環境 & 生活環境の調査、設計、計画、アセスメントを、主に建設コンサルティング業界の環境部署で行う業務。クライアントは公官庁が中心
c. 環境測定分析 ばい煙や環境大気、排水や河川・湖沼・海域の水質、土壌、作業環境、食品、悪臭、騒音、振動、放射性物質等の環境計量を行う民間や公益法人	d. GX（脱炭素社会関連） 太陽光／熱、風力、バイオマス、地熱、中小水力等の再エネ発電。水素、アンモニア、合成燃料、燃料電池、蓄電池、ヒートポンプ、CO ₂ 可視化等
e. リサイクル&廃棄物処理等 リサイクル法の容器包装、家電、食品、建設、車、小家電、一般 & 産業廃棄物の収集運搬、中間／適正処理、リサイクル、最終処分等。リユース等も	f. 上下水道、環境浄化・再生 上下水道設備、水処理プラント等の設計、施工、製造、処理、メンテナンス、更新、資材製造・販売。土壌汚染調査・浄化、河川・湖沼等の再生等
g. オーガニック 有機農産物、畜産、調味料、加工食品、飲料、酒類、衣料、石鹸・洗剤、化粧品等の生産、宅配、商社、卸、小売り、外食等。持続可能な水産認証物	h. エコマテリアル&プロダクツ 鉛フリーはんだ、生分解プラスチック、再生土木資材、光触媒等のエコマテリアルとエコカー、LED、FSC 認証製品等の脱炭素型等のエコプロダクツ
i. グリーンハウス & ビルディング 省エネ住宅、HEMS、エネファーム、断熱、省エネビル設備、長寿命化、BEMS、ZEB、ZEH、屋上・壁面・敷地緑化、コージェネレーション、地中熱等	j. その他 環境コンサルティング（シンクタンク、環境管理、国際開発、経営等）、環境金融（ESG、脱炭素投資等）、シェアリングエコノミー（乗物、物等）等

- ・主に B to B 企業のため一般にはあまりに知られていない
- ・環境分野の幅の広さの理解は、将来、環境ソリューションにも役に立つ

世界各国の脱炭素目標（作成：環境省）			
	中期目標	対象ガス	ネットゼロ長期目標
日本	2030年度に▲46％（2013年度比）50％の高みに向けて挑戦を続ける	全てのGHG	2050年
米国	2030年に▲50-52％（2005年比）※2013年比▲45-47％相当	全てのGHG	2050年
英国	2030年に少なくとも▲68％（1990年比）※2013年比▲55％相当 2035年までに▲78％（1990年比）※2013年比▲69％相当	全てのGHG	2050年
EU（仏・伊）	2030年に少なくとも▲55％（1990年比）※2013年比▲44％相当	全てのGHG	2050年
ドイツ	2030年に▲65％（1990年比）※2013年比▲54％相当 2040年に▲88％（1990年比）※2013年比▲84％相当	全てのGHG	2045年
カナダ	2030年までに▲40-45％（2005年比）※2013年比▲39-44％相当	全てのGHG	2050年
中国	2030年までにCO ₂ 排出量を削減に転じさせる GDP当たりCO ₂ 排出量を▲65％超（2005年比）	CO ₂ のみ	2060年
インド	2030年までにGDP当たりCO ₂ 排出量を▲45％（2005年比） 発電設備容量の50％を非化石燃料電源	CO ₂ のみ	2070年
UAE	2030年までにCO ₂ 、メタン、一酸化二窒素排出量を▲19％（2019年比）※2023年7月更新	CO ₂ 、メタン、一酸化二窒素のみ ※代替フロン等 4 ガスを含まない	2050年

- ・業界の中で、大企業等安定志向の会社か、ベンチャー志向の会社か。
- ・環境理念先行型の会社か、ビジネス先行型の会社か。
- ・会社の社長や創業者の理念、信条、技術に共鳴するか。
- ・早くから裁量や意思決定の出来る環境を選ぶか。
- ・英語や外国語を使う仕事か。
- ・海外出張、海外赴任のある会社か、希望するか。
- ・国内外での勤務場所、転勤の有無。
- ・自分のアカデミックバックグラウンドが職種で通用するか。
- ・会社でどの職種を希望するか。※環境会社においては、どの職種でも、その会社の事業が地域環境、地球環境の改善に貢献していれば、その会社に貢献することによって、間接的に地域環境、地球環境に貢献することになる。

4. 環境就職でよくある疑問

- ・良い環境会社を見極めるポイント
- HP でよく見ることは事業内容と会社の沿革、そして調べられる範囲で離職率（会社四季報等）。良い会社はやはり離職率が低い。採用ばかりしている会社は、事業拡大中或いは離職率が高い、のどちらかで、残念ながら後者

- が多い。
- ・新卒文系出身の環境の仕事
- 地域或いは地球環境の改善に貢献している会社では、全ての職種が環境の仕事と言える。
- ・競争率が高い会社へ応募の注意点
- 環境業界は BtoB 型のビジネススタイルなので、会社名が知られていなくても、優良な会社はたくさんある。メディアや投資が集まって名前だけが先行した会社は、特に競争率が高くなる。

おわりに

パリ協定後の毎年行われている気候変動会議（COP）で、概ね世界各国のカーボンニュートラルへの道筋が定まった。今後 10 年が、脱炭素をベースとした新しい経済社会システムへの大変革期となる。この脱炭素社会や SDGs への道のりは、決して平坦な道ではなく、多くの混乱や反動も予想されるが、逆戻りすることは出来ない。これらリスクも把握し、このパラダイムシフトを冷静かつ的確に推し進められる人材が環境業界には不可欠で、環境就職を希望する意欲と能力のある学生が、一人でも多く適材適所の環境会社や職種と出会い、その役割を担って頂くことを願っている。

住みよい豊かな生活環境をめざして

一般財団法人日本環境衛生センター

<https://www.jesc.or.jp/>

◎会社紹介

■業種 専門サービス業

■業務内容

環境衛生の草分け的存在として、環境保全、廃棄物処理、環境生物の防除、国際協力など幅広い環境問題に総合的に取り組んでおり、身近な問題から地球温暖化等の大規模問題まで幅広い活動を行っています。東日本大震災をはじめ広島・常総の豪雨災害、熊本地震等、自然災害時には廃棄物処理、環境モニタリングなど、多面的に支援を行っています。

■会社概要

生活環境および地球環境の保全並びに生活衛生の確保に関する調査研究、普及啓発、

人材の育成および技術的支援等により、わが国および地球規模での環境の保全と快適な生活環境の確保を推進し、公共の福祉の増進に寄与し、未来に向けてより良い地球環境の創造に貢献することを目的としています。

■本社 神奈川県川崎市

■設立 1954年2月

■資本金 3億円

■従業員数 194名

■売上高 31億8,600万円

■代表者 理事長 南川秀樹

■事業所 神奈川県川崎市、福岡県大野城市、新潟県新潟市



本社外観

採用情報

■職種 総合職

■勤務地 神奈川県川崎市、福岡県大野城市

■勤務時間 9時～17時15分

■給与 大卒(川崎)196,100円、(福岡)185,200円

■諸手当 通勤手当、住宅手当(世帯主のみ)、家族手当 等

■昇給 年1回

■賞与 年2回(各期標準1.2カ月)

■休日・休暇 土・日・祝日・創立記念日

■採用実績人数 2023年度4名、22年度6名、21年度4名

お問合せ先

■郵便番号 210-0828

■住所 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6

■担当部署 管理部人事総務課

■担当者 横山(よこやま)

■TEL 044-288-4896

■FAX 044-299-2294

■e-mail saiyou2024@jesc.or.jp

日本の下水道インフラを守る

◎KANSEI 管清工業株式会社

<https://www.kansei-pipe.co.jp/>

◎会社紹介

■業種 下水道管路維持管理業

■環境分類 上下水、環境浄化&再生

■業務内容

私たち管清工業の業務は、人々の生活に欠かすことのできないライフラインの一つ、下水道のトータルメンテナンスです。建物等の排水設備や公共下水道施設の点検・調査・清掃・補修等を行っています。全国に20箇所を超える事業所ネットワーク網を整備し、下水道施設の機能を常に安定した状態に保ち、安全で快適な生活環境を陰ながら支えています。

■会社概要

当社は、市民生活に無くてはならないインフラである下水道管路の維持管理に特化した会社です。老朽化が進んでいる今の下水道を、豊富な経験と最先端の技術で守る、非常に社会貢献度の高い仕事です。

■本社所在地

東京都世田谷区上用賀1-7-3

■設立 1962年10月

■資本金 2億5,000万円

■従業員数 611名

■売上高 166億7,060万円

■代表者 代表取締役 長谷川 健司

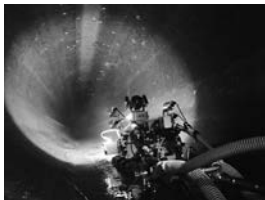
■事業所

東京、神奈川、愛知、大阪、九州他全国

■沿革

- ・1962年10月4日 日米産業(株)(現(株)カンツール)の工事部門より、独立し設立
- ・1968年 下水道管きょ内専用の高圧洗浄車を導入
- ・1990年 ビークル開発

- ・1994年 大口径管路調査機ビークル後継機ビーバー開発
- ・2000年2月 ISO14001 認証取得に伴い、環境保全活動を開始。2007年6月からはCSR活動を開始
- ・2007年 大口径管路調査機グランドビーバー(自走式)開発。2009年にはグランドビーバー・フロート開発
- ・2007年4月 管路管理総合研究所を設立
- ・2009年1月31日 第1回国土交通大臣賞を民間企業の活動として唯一受賞
- ・2015年9月29日 ISO55001の認証を取得
- ・2016年7月11日 代表取締役・長谷川健司が建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞
- ・2018年『KPRO』が第11回国土交通大臣賞『循環のみち下水道賞』アセットマネジメント部門を受賞
- ・2019年 上水道管更生技術を所有する企業と業務提携を結び、上水道管路管理に着手
- ・2024年2月22日 文部科学大臣表彰「令和5年度青少年の体験活動推進企業表彰」文部科学大臣賞受賞



無人清掃ロボット
『グランド・スウィーパー』

採用情報

■職種 総合職(現場施工職、営業職、技術職、事務職)

■勤務地 東京、神奈川、愛知、大阪、福岡、熊本 他各事業所

■勤務時間 8時30分～17時30分

(各勤務形態に準じて変動あり)

■給与 大学院卒232,400円、大学・専門(4年)卒220,000円、

短大・高専・専門(2年)卒209,850円

■諸手当 職務手当(工事・営業)、配偶者手当、時間外手当他

■昇給 年1回(業績による)

■賞与 年2回 夏季・冬季(前年実績7カ月)

■休日・休暇

・完全週休2日制(土・日)、国民の休日、夏季休暇、年末年始休暇、

年間休日127日(2024年)

・年次有給休暇:初年度10日(最高20日)※現場作業などの業務によって、休日や夜間の出勤があります(代休・振替休日にて休暇を取得)

・その他の休暇(育児・介護休暇、子の看護・育児目的休暇等)

■福利厚生

各種社会保険完備、社員寮社宅制度、総合福利厚生サービス加入、永年勤続表彰、慰労金制度、団体三大疾病保障保険加入、確定拠出年金制度、慶弔見舞金制度、従業員持株会、従業員共済会、クラブ活動、保養所、退職金制度他

■採用実績人数 2023年度25名、22年度24名、21年度25名

お問合せ先

■郵便番号 154-0012

■住所 東京都世田谷区駒沢1-16-7

駒沢中村ビル7階

管清工業株式会社 駒沢オフィス

■担当部署 管理本部人事課

■担当者 甲斐(かい)・塩江(しおえ)

■TEL 03-4330-7172 FAX 03-4330-7170

■e-mail info-kyujin@kansei-pipe.co.jp

■求人用URL <https://recruit.kansei-pipe.co.jp/>



現場施工職 仕事の様子

IT で環境問題に挑む



ITで環境問題に挑む

JEMS
Japan Environment Management System

株式会社 JEMS
https://www.j-ems.jp/

◎会社紹介

- 業種 IT（WEB／ソフト／システム）
- 環境分類 その他
- 業務内容

○排出企業向けソリューション

廃棄物処理手続きにおけるリスク可視化・適正管理支援や、企業の脱炭素・再資源化・コスト削減の実現に向けた現状の可視化支援をITとアウトソーシングを組み合わせて提供しています。

○廃棄物処理企業向けソリューション

廃棄物処理手続きにおけるリスク可視化・適正管理支援や、企業の脱炭素・再資源化・コスト削減の実現に向けた現状の可視化支援をITとアウトソーシングを組み合わせて提供しています。

○自治体向けソリューション

排出企業、資源循環企業に提供してきた環境業界専門の知見とITを生かし、廃棄物処理施設におけるDX推進による業務効率化を支援しています。

○災害廃棄物管理システム

トレーサビリティ技術を活用したシステムの提供により、災害廃棄物を適切に処理するための復興支援をしています

■会社概要

動脈産業（排出物の発生）から静脈産業（排出物のリサイクル又は処理）に至るまでのプロセスをITとアウトソーシングでトータルにカバーし、企業や自治体の業務効率化や、廃棄物管理におけるコンプライアンス・ガバナンスの支援、災害復興支援を行っています。

また脱炭素社会の実現に向け、環境情報企業として資源循環の最適化や、サーキュラーエコノミーの実現に向けたITソリューション、情報管理サービスを提供します。

- 本社 〒305-0033
茨城県つくば市東新井 31-13

■設立 1994年4月1日

■資本金 100,000千円

■従業員数 293名（国内拠点のみ）

■売上高 34億4千万円(2023年9月期)

■代表者 代表取締役 須永 裕毅

■事業所

国内：つくば本社、つくば本部、東京事業所、京都事業所、福島事業所、名古屋営業所、福岡営業所、東北インテグレーションセンター、JEMS BPOセンター

海外：ベトナム

■沿革

- 1992年 4月 代表 須永裕毅により茨城県筑西市に有限会社エジソンの前身となる事業を創業
- 1996年 4月 有限会社エジソン設立（茨城県筑西市）
- 1998年 9月 収集運搬・処理会社向け廃棄物総合管理システム「産廃将軍」発売
- 2005年 9月 全国エリアの事業展開のため、つくばエクспレス開業に合わせ茨城県つくば市へ本社移転
- 2007年 4月 企業における廃棄物の総合管理ASPサービス「GENESYS-ECO」発売
- 2011年 9月 東日本大震災 震災廃棄物処理管理システムを受託
- 2013年 5月 ・排出企業向け廃棄物管理BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）サービスを開始
・資源循環企業向け基幹ソフト「環境将軍R」、Android端末に対応した収集運搬実績入力システム「モバイル将軍 for Android」、廃棄物管理業務のアウトソーシングサービス「影武者」発売
- 2015年 1月 福島復興プロジェクトへ除去土壌輸送管理システムの提供開始
- 2018年 4月 第16回勇氣ある経営大賞 特別賞を受賞
- 8月 「GENESYS-ECO」がASPIC IoT・AI・クラウドアワード「ASP・SaaS部門」社会・業界特化系分野 グランプリ受賞
- 2019年 4月 株式会社JEMSを吸収合併し株式会社エジソンを株式会社JEMSへ商号変更
- 2020年 9月 豊田通商株式会社と資本提携及び包括的な業務提携の契約を締結

採用情報

- 職種 総合職（営業、企画、システムエンジニア、プログラマー、カスタマーサポート、運用サポート、管理）
一般職（事務作業等、総合職のサポート業務）

■勤務地 茨城県つくば市、東京都千代田区／その他国内事業所

■勤務時間 9時～18時（休憩12時～13時）

■給与 総合職：月給221,400円～（大卒基準）

一般職：月給180,300円～

■諸手当 通勤手当、残業手当、業務手当、テレワーク手当、時間外手当、家族手当など

■昇給 年1回

■賞与 年2回（6月、12月） ※約月給5か月分

■休日・休暇 完全週休2日制（土曜日、日曜日）、祝日、年末年始休暇…年間休日122日、年次有給休暇（初年度10日付与、年間5日以上取得義務）、慶弔休暇、産前産後休暇、育児休業、介護休業

■福利厚生 各種社会保険完備、社員寮完備、表彰制度、健康診断、退職金制度、MBO評価制度、職位制度、リファラル採用制度、各種レクリエーション、研修補助制度、引越費用補助

■採用実績人数 2023年度7名、22年度9名、21年度10名

お問合せ先

■郵便番号 305-0031

■住所 茨城県つくば市吾妻1-7-1

トナリエ CREO 5F

■担当部署 経営戦略室

■担当者 井上（いのうえ）

■TEL 080-8873-3266

■FAX 029-869-6220

■e-mail jinji@j-ems.jp

■求人用URL https://www.j-ems.jp/recruit/



本社の様子



就労風景



就労風景

新しい循環を創る



テラレムグループ株式会社

https://tr-g.co.jp/

◎会社紹介

■業種

廃棄物処理業

■環境分類

リサイクル&廃棄物処理

■業務内容

1. ソリューション事業
2. 資源循環事業
3. CO₂削減事業
4. 施設維持管理事業

■会社概要

テラレムグループは、時代とともに変化する環境に対応した社会的課題やお客様のニーズに合わせ、各種最適なサービスを提供しています。グループ創業から50年以上の年月で培ってきた資源循環事業に関する実績・知見と経験を駆使して課題解決と事業拡大を進めています。

■本社所在地

東京都中央区新川2-5-2

新川エフビルディング

■設立年

2017年（グループ創業1971年）

■資本金

1億円

■従業員数

37名（グループ連結1079名）

■売上高

グループ連結142億円(2023年5月期)

■代表者

代表取締役社長 水谷 重夫

■事業所

本社（東京都中央区）、市川事務所（千葉県市川市）、中部支社（愛知県名古屋市）

■沿革

- ・1971年 グループ（株式会社市川環境エンジニアリング）創業
- ・2017年 完全親会社となる株式会社市川環境ホールディングス（現・テラレムグループ株式会社）設立
- ・2021年 株式会社クボタと中部電力株式会社が当社グループに資本参加
- ・2022年 中部支社開設
- ・2023年4月 商号変更および本社移転
- ・2023年4月 第31回地球環境大賞「日本経済団体連合会会長賞」受賞

採用情報

■職種 総合職

■勤務地 本社（東京都中央区）または市川事務所（千葉県市川市）

■勤務時間 8：30～17：30（休憩60分・実働8時間）

■給与 大卒：月給260,000円

院卒：月給266,700円

■諸手当 時間外勤務手当

通勤手当：上限50,000円／月

■昇給 年1回・7月

■賞与 年1回・7月（決算賞与を支給することがある）

■休日・休暇 完全週休二日制（土日・祝日、夏期、年末年始）

年間休日121日

■福利厚生 各種社会保険完備、慶弔見舞金、退職金（勤続3年以上）、

ベネフィットワン

■採用実績人数

・2023年度 5名

・2022年度 3名

・2021年度 8名

※今まで、市川環境エンジニアリングとして新卒採用活動をしていましたが、この度親会社のテラレムグループとしての新卒採用が始まることが決まりました！

※採用実績は市川環境エンジニアリングでの数字となります。

お問合せ先

■郵便番号 104-0003

■住所 東京都中央区新川2-5-2

新川エフビルディング3階

■担当部署 人事部人事課

■担当者名 小林（こばやし）

■TEL 03-5540-5060

■e-mail tg_saiyo@tr-g.co.jp

■求人用URL https://tr-g.co.jp/recruit/



本社リフレッシュルーム



本社事務所内の様子



打ち合わせの様子

「はかる・みる・まもる」の視点で 環境問題解決をトータルサポート



株式会社日吉

<https://www.hiyoshi-es.co.jp/>

◎会社紹介

■業種 環境保全サービス業

■業務内容

- ・環境試料や食品などの分析・測定業
- ・インフラ施設の維持管理業
- ・廃棄物収集運搬・処理業
- ・工業薬品販売業 他

■会社概要

創業68年、「社会立社・技術立社」を社是に、時代の兆しをつかみ、世の中のニーズからビジネスチャンスをつえ、未来につなげてきた歴史と技術があります。

96の許認可と2,000以上の個人資格を保有し、全ての事業をワンストップで対応できる課題解決型の環境トータルサポート企業です。

地域社会との関わりを大切に、小学生向けの環境教育、インターンシップ、地域活性、災害支援など社会貢献活動に注力してきました。

また、1989年から、約36カ国1,000名の海外研修生を受け入れ、技術者派遣も行ない国際貢献から海外事業化へ展開を進めてまいります。

■本社 滋賀県近江八幡市

■設立 1958年12月23日

■資本金 2,000万円

■従業員数 350名

■売上高 101億円(2022年実績)

■代表者 代表取締役社長 村田弘司

■事業所 支店/東京・横浜・大阪

■グループ会社

(株)湘南分析センター(2009年設立)

日吉インディア(2011年設立)

日吉アメリカ(2018年設立)

■沿革

1955年 創業

1958年 有限会社日吉更生社設立

1960年 浄化槽維持管理、廃棄物処理、水質・大気測定分析、環境コンサルタント、建築物総合管理請負等環境整備保全業務開始

1965年 日本道路公団より名神高速道路水質管理委託受託

1969年 医薬品・工業薬品(毒物・劇物)販売業務を開始

1994年 株式会社日吉に改組

2002年 衛生検査所登録

2004年 食品衛生法登録検査機関

2005年 ダイオキシン類対策特別措置法ケイラックス®アッセイが公定法

2012年 社会福祉法人さくら会「さくらっこ保育園」設立支援

2013年 オンライン検査電子報告システム「アナレボ®」サービス開始

2015年 認定職業訓練事業所「日吉塾」設立

2017年 経済産業省「地域未来牽引企業」選定

2018年 経済産業省「高度外国人材活躍企業50社」選定

2020年 環境人づくり企業大賞2019奨励賞を受賞

2021年 環境省主催「第9回グッドライフアワード」実行委員会特別賞子供エンパワメント賞を受賞

2021年 環境省「地域保全功労者表彰」大臣表彰を受領

2022年 新研究棟(Laboratory2)完成

2022-23年 健康経営優良法人(ブライツ500)認定



新研究棟(Laboratory2)

採用情報

■職種 分析研究職、施設管理技術職、営業職(総合・薬品販売)、総務総合職(人事・労務・広報)、社内システムエンジニア

■勤務地 各事業部門(滋賀県内、近畿・東海・関東圏の各営業所)

■勤務時間 基本8時15分～17時15分(部署により異なる)

■給与 大卒205,000円、院卒215,000円

■諸手当 家族・役職・作業・宿直手当あり

■昇給 年1回

■賞与 年2回(7月・12月) ※実績により3月期末配当あり

■休日 年間休日111日(夏季休暇・慶弔休暇)

※入社3カ月で有給10日付与

■福利厚生 各種社会保険等完備、作業服貸与、資格取得支援制度、GLTD お祝い金制度(結婚・出産・入学)、全社懇親会、社員寮(単身)

■採用実績人数 2023年度8名、22年度11名、21年度9名

お問合せ先

■郵便番号 523-8555

■住所 滋賀県近江八幡市北之庄町908番地

■担当部署 総務部総務課

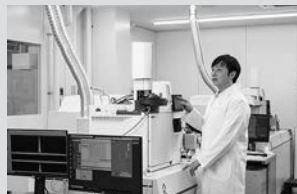
■担当者 上森勇輝(うわもり ゆうき)

■TEL 0748-32-5111

■FAX 0748-32-3339

■e-mail info2@hiyoshi-es.co.jp

(株)日吉 採用HP エントリーはこちら!



“はかる”技術で環境をまもる



“みる”技術で環境をまもる

環境技術で未来をデザインする



ミヤマ株式会社

<https://www.miyama.net/>

◎会社紹介

■業種 総合環境企業

■環境分類

リサイクル&廃棄物処理、調査・分析

■業務内容

薬品の処理・リサイクルを主体とした廃棄物処理業、各種水処理プラントの設計施工、産業機械・環境機器の製造販売、化成・薬剤の販売、地下水・地質調査と修復、環境計量証明事業、ダイオキシン類の分析

■会社概要

当社は創業以来、「未来を創る環境技術」をテーマに、自動車、半導体、食品、医療、エネルギーなどの産業界をはじめ、社会を支えるあらゆる業界・業種のお客様に対し、様々な環境サービスを展開しています。

当社の仕事は、社会や暮らしをより快適にするため、技術で未来を創っていくこと。そこには新たな発想で、世の中にないサービス、製品を生み出すための「挑戦」が不可欠です。そして当社の何よりの強みは、働く社員がそんな技術開発の企業風土を誇りに思い、環境の専門集団としての自負をもっていることです。

脱炭素をテーマに社会が転換期を迎える今、当社の役割も、皆さんの活躍の場もより広がっています。自由な発想と探求心で、より良い社会をつくるチャレンジを共にして行きましょう。

■本社所在地

〒381-2283

長野県長野市稲里一丁目5番地3

■設立年 1974(昭和49)年

■資本金 1億円

■従業員数 491名(令和6年1月現在)

■売上高 151億円(令和5年11月期)

■代表者 代表取締役 南 克明

■事業所 長野県長野市ほか全国に4工場(長野県中野市、新潟県上越市・燕市)、24営業所



長野本社外観



分析風景



新入社員研修風景

採用情報

■職種 技術職、営業職、事務職、技術総合職(※)

※高いスキルや専門性を持ち、入社後すぐに第一線で活躍できる人材は、技術総合職としてスキルに応じて賃金を決定することがあります。

■勤務地 長野市ほか各工場、営業所所在地

■勤務時間 午前8:30～午後5:30

■給与 大学院:21万円、大学:20万円、高専:18万5千円
「技術総合職」 大学院:22万～25万円、
大学:21万～24万円

■諸手当 通勤手当、時間外手当 等

■昇給 年1回(4月)

■賞与 年2回

■休日・休暇 土日祝 週休2日制(会社カレンダーによる)

※年間休日108日 有給(半日、時間単位含む)、
慶弔特別休暇あり

■福利厚生 各種社会保険、退職金制度、慶弔見舞金(結婚・出生等)、優秀社員表彰、勤続20年特別休暇および旅行券支給、ガソリン給油割引制度、確定拠出年金制度、企業年金基金等の各種制度あり

■採用実績人数 2023年度4名、22年度5名、21年度4名

お問合せ先

■郵便番号 381-2283

■住所 長野県長野市稲里一丁目5番地3

■担当部署 総務人事部

■担当者 児平・小山

■TEL 026-285-4166

■FAX 026-283-0011

■e-mail recruit@miyama.net

■求人用URL <https://miyama-recruit.net/recruit/>

